

箕面市新子どもプラン(箕面市次世代育成支援対策行動計画)目標指標とその進捗状況

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
(1)家庭における子育ての見直しと地域における子育て環境の整備						
①子育て支援センター：子ども部子育て応援担当 【事業概要】 地域で子育てが孤立しがちな、就学前の児童を養育する家庭(特に在宅)を対象に子育てを支援する。	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所 センター型 3箇所 ひろば型 5箇所	【実績】 萱野中央人権文化センター及びみのおサンプラザ(箕面文化・交流センター)内に、子育て支援センター2箇所開設。 【方針】 東部地域での開設を検討中。
②子育てサロン開催回数：健康福祉部健康増進課 ：子ども部子育て応援担当 【事業概要】 民生委員・児童委員や地区福祉会と連携し、育児サロンを全小学校区で開催できるよう支援する。	126回	135回	125回	114回	120回	【実績】 平成18年度より12小学校区おおむね月1回開催。 保健師や子育て支援センターの保育士が参加。 【方針】 地域での子育てサロンが地域に根づき安心して子育てしやすいまちになるように、関係機関との連携を深め、専門的な支援を継続する。
→後期計画指標変更 こんにちは赤ちゃん事業の対象者への訪問実施率	-	-	-	90%	100%	・こんにちは赤ちゃん事業： 生後4ヶ月までの乳児がいる家庭を保育士等が訪問
③食に関する健康教室、健康相談の参加者数 ：健康福祉部健康増進課 【事業概要】 地域での子育てサロン、育児サークル、幼稚園等への栄養士の出務相談、支援の実施。乳幼児期の食に関する教室の実施。	7,619人	8,467人	8,641人	6,067人	5,000人 9,500人	【実績】 就学時健診時、府共催事業、農業祭等での食育事業の実施。 【方針】 乳幼児期の発達段階に応じて継続した「食育」の実施。
④地域での健康相談者数：健康福祉部健康増進課 【事業概要】 地区の子育てサロン、育児サークル、幼稚園等への保健師、歯科衛生士の出務、相談支援の実施。	5,455人	3,360人	3,455人	2,620人	5,000人	【実績】 他の母子保健事業の見直し、改善等により、個別相談件数が減少。 地域子育てサロン等地域活動における育児相談、健康相談の実施を継続。
→後期計画指標変更 母子健康手帳発行時の保健師面接数	-	-	100人	124人	400人	・ライフプラザで母子健康手帳を発行する際に、保健師が面接

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
⑤未就学児童の虫歯罹患率：健康福祉部健康増進課 【事業概要】 歯科衛生士による健診、教室、地域活動での相談支援、予防活動、早期発見に努める。	21.4%	19.5%	19.4%	16.2%	20% 19%	【実績】 3歳6か月児健診での虫歯罹患率の低下。 【方針】 今後もあらゆる機会をとらえて、虫歯予防のための専門的支援を実施していく。
(2)保育サービスの量的・質的充実						
①保育所の待機児童数：子ども部幼児育成課 【事業概要】 保護者が就労などの理由により保育を必要とする就学前児童について、保育所で保育を実施する。現状において申込みを行った児童のうち、待機数が出ているため、これをゼロにしていく。	47人 平成19年 4月1日現在	18人 平成20年 4月1日現在	59人 平成21年 4月1日現在	77人 平成22年 4月1日現在	0人 0人	【実績】 平成20年4月より、民営化された桜保育園において20人の定員増を実施。 (定員1,305人→1,325人) 平成21年度より待機児童対策として、認可外保育施設及び認可外保育施設に通う待機児童への補助制度開始。
②通常保育事業(認可定員)：子ども部幼児育成課 【事業概要】 保育所の待機児童解消に向け、定員増を図る。	1,225人	1,325人	1,325人	1,325人	1,325人 1,655人	【方針】 平成23年度に、箕面森町で認定こども園(保育所定員30人)及び第二総合運動場50メートルプール跡地で保育所(定員120人)が開設予定。 (定員1,325人→1,475人)
③学童保育の待機児童数：子ども部子育て応援担当 【事業概要】 共働き等、何らかの理由によって放課後家庭において保護者が監護することができない児童の保育を実施する。	0人	3人	3人	0人	0人 0人	【実績】 小学校13校区で実施。 【方針】 学校の余裕教室の改修による受け入れ可能児童数の増。 遊び場開放事業との一体運営を実施。
④学童保育事業(入所枠)：子ども部子育て応援担当 【事業概要】 共働き等、何らかの理由によって放課後家庭において保護者が監護することができない児童の保育を実施する。	740人	740人	810人	830人	912人 870人	【実績】 小学校13校区で実施。 【方針】 学校の余裕教室の改修による受け入れ可能児童数の増。 遊び場開放事業との一体運営を実施。 平成23年度に開設される彩都の小中一貫校で学童保育実施予定。

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
⑤一時保育事業(箇所数)：子ども部幼児育成課 【事業概要】 保護者が冠婚葬祭、パート就労・傷病などで一時的に保育が必要となった場合に保育所で保育を行う。	2箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所 7箇所	【実績】 平成19年10月より、西部(瀬川保育園)で実施。すでに実施済みの東部(小野原学園)、中部(みのり保育園)とあわせ市内民間保育所3カ所で実施。 【方針】 平成23年度に、箕面森町の認定こども園及び第二総合運動場50メートルプール跡地の保育所で実施予定。
⑥延長保育事業(午後7時30分まで)：子ども部幼児育成課 【事業概要】 一般の保育所の保育時間(午前7時から午後7時まで)に加えて、午後7時30分までの延長保育を行う。	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所 7箇所	【実績】 平成19年4月より、西部(瀬川保育園)で実施。すでに実施済みの東部(小野原学園)とあわせ市内民間保育所2カ所で実施。 【方針】 平成23年度に、箕面森町の認定こども園で実施予定。 市立箕面保育所民営化の際に実施予定(平成26年度以降予定)。
⑦休日保育事業：子ども部幼児育成課 【事業概要】 日曜祝日に就労する家庭等のニーズに対応するため、保育所で保育を実施する。拠点方式で市内1箇所で実施予定。	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所	1箇所 1箇所	【実績】 平成20年4月より、民営化された桜保育園で実施。 【方針】 桜保育園で継続。
(3)子育て世代に対する労働環境の整備						
①男女協働参画をテーマとする講座等の参加者数 ：人権文化部男女協働参画課 ：生涯学習センター・公民館担当 【事業概要】 男女協働参画社会形成に向けた啓発と学習機会の提供	202人	262人	192人	167人	300人 300人	【実績】 男女協働参画フォーラム、市民企画講座、他部局でのテーマに合致した講座の開催 【方針】 課主催講座、共催講座の他、他部局での男女協働参画をテーマとする講座の開催

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
(4)子どもの遊び場づくり						
①自由な遊び場開放事業の利用者数(一日平均利用者数) ：子ども部子ども支援課 【事業概要】 異年齢の子どもたちが遊べる場所・居場所を確保することにより、独創性・主体性や他の人を思いやることのできる心の豊かな子どもを育てるため、市立小学校の一部を自由な遊び場として開放する。	81.6人	52.0人	60.0人	64.0人	70.0人 75.0人	【実績】 箕面市立小学校のプレイルーム、運動場、屋内運動場を開放 【方針】 学童保育との一体運営を実施 子どもの安全確保 平成23年度に開設される彩都の小中一貫校で学童保育実施予定。
(5)子どもの文化的・社会的活動の支援						
①子どもが参加できる場や機会の数 ：全部局 【事業概要】 ○多様な自然体験、社会体験を可能にする生活環境の形成を促進する。 ○子どもたちが自主的に活動できる場の確保、機会の提供を図る。 ○市民の団体活動を支援し、子どもを対象とした各種イベントを地域の特性に合わせて展開する。	205回	232回	247回	262回	130回 	

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
						<子育て応援担当> ・4件(一日まるごとあそびing他) <青少年育成担当> ・92件(こども会メンバーリーダー講習会他) <郷土資料館> ・8件(むかし体験講座他) <生涯学習センター・公民館担当> ・6件(あそびランド、みんなでつくってあそぼう！他) <文化スポーツ課> ・10件(ジュニアソフトボール大会他) <中央図書館他> ・51件(紙芝居まつり他) 合計262件 【方針】 事業効果等を検証しつつ、基本的に前年度事業を継続実施
②教学の森青少年野外活動センターの子どもの利用者数 : 子ども部青少年育成担当 【事業概要】 青少年の健全育成をめざし、野外活動、集団活動を実施する	9,488人	9,775人	10,565人	9,087人	9,636人 11,000人	【実績】 多種多様な野外活動の機会の提供 キャンプカウンセラーの育成 指定管理者による管理運営 【方針】 計画的な修繕による施設の維持管理
③ジュニア向けスポーツ事業の参加数 : 生涯学習部文化スポーツ課 : 萱野中央人権文化センター 【事業概要】 子どもを対象としたスポーツ大会を教室の開催	文化スポーツ課 360人 萱野中央人権文化センター 1,759人 合計	文化スポーツ課 420人 萱野中央人権文化センター 2,265人 合計	文化スポーツ課 375人 萱野中央人権文化センター 2,082人 合計	文化スポーツ課 431人 萱野中央人権文化センター 1,979人 合計		【実績】 <文化スポーツ課> ジュニアスポーツ教室の開催(テニス35人、剣道5人、卓球24人、バレーボール18人、ソフトボール19人参加)ジュニアソフトボール大会の開催(18チーム、274人参加) <萱野中央人権文化センター> バスケットボール教室を実施。スポーツ活動を通してルールを学び、プレイの楽しさを共有し、自尊感情の醸成を図った。 【方針】 <文化スポーツ課>

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
	2,119人	2,685人	2,457人	2,410人	2,120人 3,000人	ニーズの把握、広報を充実させ、参加者の増大を図る。開催場所の拡大、開催時間の変更も視野に入れ指定管理者と連携し事業を展開する。 ＜萱野中央人権文化センター＞ 自尊感情を高めることで一つのスポーツのみならず、他の活動にも積極的に興味を持って参加できるよう子どもの自主運営力を高めるような具体的な活動を計画する。
④みのおかんきょう探偵団の子どもの登録者数 ：市民部環境政策課 【事業概要】 「みのお・かんきょう探偵団」は、子どもたちに日常生活のなかで環境問題に取り組んでもらうことを目的に活動するクラブである。環境省の「こどもエコクラブ」に登録して活動を行っている。	156人	138人	134人	111人	150人 -	【実績】 環境省の「こどもエコクラブ」に登録して活動を行った。 【方針】 今後も環境省の「こどもエコクラブ」に登録して活動を行う。
⑤図書館の子どもの登録率(子どもの人口に対する登録率)：生涯学習部中央図書館 【事業概要】 中央図書館、地域館3館、分館1館、図書コーナー、配本所及び移動図書館において、子どもに対する図書館サービスを行い、子どもの登録率37.0%を目指す。	28.0%	24.3%	25.0%	35.0%	37.0% 37.0%	【実績】 保育所及び幼稚園のイベント時に移動図書館の巡回を行い、子どもの利用促進を図った。 【方針】 移動図書館の活用による子どもへの図書館サービスや、子ども読書活動推進計画の推進により子どもの登録率の向上を図る。
(6)教育内容の充実と開かれた学校づくり						
①コンピュータを利用して指導できる教員の割合 ：教育推進部教育センター 【事業概要】 情報教育研修会等の開催	78.1%	78.4%	78.4%	78.6%	84.0% 90.0%	【実績】 情報教育研修を13回実施しスキルアップを図るとともに、情報教育推進連絡会を毎月開催し情報提供を行った。 【方針】 これまでの取り組みを継続するとともに、校内研修の充実も図る。

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
②習熟度別少人数指導実施率 : 教育推進部学校教育課 【事業概要】 個に応じたきめ細かな指導による確かな学力の定着を図るため、少人数指導を全校で実施する。	64.4%	71.1%	65.6%	85.0%	75.0% 85.0%	【実績】 小学校12校、中学校6校で実施した。 【方針】 全小中学校で実施する。
③総合的な学習の時間における学校と地域との協働授業率 : 教育推進部学校教育課 【事業概要】 地域に開かれた特色ある学校づくりを推進するため、総合的な学習の時間のテーマごとに地域の方々との協働授業・まなびんぐサポーターや社会人講師・学力向上ボランティアなど大学生や地域の人的資源の活用と子どもたちに「生きる力」を育成するための取り組みをすべての学校で進める。	65.0%	73.7%	87.6%	73.7%	80.0% -	【実績】 各小中学校において、地域の人材がゲストティーチャーとして授業に参加した。 【方針】 引き続き、地域との協働による授業づくりに取り組む。
④不登校生徒数(小学校)(1,000人あたり) : 教育推進部学校教育課 【事業概要】 不登校研究プロジェクトチーム会議・担当者連絡会の開催。スクールカウンセラーの配置と活用。不登校支援協力員の配置(2校)と活用。	2.4人	2.6人	2.8人	2.8人	3人未満 3人未満	【実績】 校内の組織体制を整備し、不登校児童の課題が担任一人の課題とならないよう取り組んだ。小中連携により、小学校時代に長期欠席を経験した生徒へのきめ細かい指導に心がけてきた。 臨床心理士4名、支援教育専門相談員2名、有償ボランティア7名を配置した。 教育センター相談室で教育相談(月～土曜)を実施した。 適応指導教室(火～金曜)を実施した。 【方針】 さらに校内生徒指導体制の充実。 より丁寧な小中連携によるきめ細かな指導。
⑤不登校生徒数(中学校)(1,000人あたり) : 教育推進部学校教育課 【事業概要】 不登校研究プロジェクトチーム会議・担当者連絡会の開催。スクールカウンセラーの配置と活用。不登校支援協力員の配置(2校)と活用。	17.8人	15.8人	17.8人	17.2人	25人未満 20人未満	
→後期計画指標追加 ⑥全国体力・運動能力調査結果が全国平均をクリアした割合 : 教育推進部学校教育課	-	-	-	27%	- 100%	・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 小学5年生及び中学2年生が参加

項目	実績値				目標値	これまでの事業の推進方法と今後の課題
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度 平成26年度	
(7)健全育成と自立支援						
①こども110番ステッカー設置協力数 ：子ども部子ども家庭総合支援室青少年担当 【事業概要】 子どもを性被害や凶悪事件から守るため、市内の店舗、家庭等に子どもが危険を感じた際の避難、保護を依頼し、協力店舗等に「こども110番ステッカー」を設置している。	738件	745件	778件	797件	620件 900件	【実績】 痴漢・不審者等の発生状況の把握と適切な対応。 ステッカー設置協力者の拡大。 地域パトロールステッカーの配布。 【方針】 学校・地域と協力して、児童・生徒に対する啓発活動の推進。
(8)世代をつなぐ生涯学習・交流の促進						

<参考> 第四次箕面市総合計画第3期実施計画成果指標等

●子育てしやすいまちと思っている市民の割合						
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
設問:あなたは、箕面市は子育てしやすいまちだと思いますか。 →「思う」「どちらかといえば思う」と答えた人の割合	66.3%	実施せず	63.8%	実施せず		市民満足度アンケート調査結果 平成22年度目標値 75.0%
●虐待に対する通告義務を知っている市民の割合						
設問:あなたは、虐待を受けている子ども、あるいは虐待を受けているらしい子どもを発見したときに、子ども家庭センターなどに通告しなければならないことを知っていますか。 →「知っている」と答えた人の割合	72.0%	実施せず	77.3%	実施せず		市民満足度アンケート調査結果

※市民満足度アンケートは、隔年実施